



Rotary



# 茂原中央ロータリークラブ 会報



**会長 村田 宏之**



**幹事 杉江 敏矢**

クラブ 創立 1993. 1. 12  
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30  
 例会場 茂原卸団地組合会館  
 事務局 TEL 0475-26-1515  
 FAX 0475-26-1516  
 Email [mobarach.rc@gmail.com](mailto:mobarach.rc@gmail.com)  
<http://mobarachuo-rc.com>

★ シェカール・メータ RI 会長  
 ★ RID2790 梶原 等 ガバナー  
 ★ 第7グループ 秋葉 芳秀 ガバナー補佐

第30巻 通巻第1292号 第6号 例会通回第1297回  
 ★ クラブ会報委員長 山岸 満佳 ★ 副委員長 横堀喜一郎

**本日の例会プログラム**  
**令和3年10月5日**  
 (地域社会の経済発展月間 / 米山月間)

点 鐘 村田 宏之 会長  
 ソ ン グ 四つのテスト

誕 生 祝 7名  
 (神明会員・関会員・生松会員・  
 中村会員・飛留間会員・村田会員  
 ド ス ア ン ヒ エ ン さん)

米山奨学金授与

会長挨拶 村田 宏之 会長  
 幹事報告 杉江 敏矢 幹事

委員会報告  
 ニコニコ

内部卓話 米山奨学生  
 ド ス ア ン ヒ エ ン さん

出席報告 担当委員会

ていただきましてありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。



★ **正林 宏平 会員 (8/2生)**  
 今日はありがとうございました。昨日49歳になりました。お酒のない焼肉屋で家族にお祝いをしていただきました。40代最後の年ということで健康に気をつけながら楽しい40代を締めくくりたいと思っています。いろいろな仲間に入れていただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

**8月3日例会**

**8月誕生日祝 ♪おめでとうございます!♪**



★ **林 久剛 会員 (8/21生)**  
 皆さん、ありがとうございました。今月21日で67歳になります。今日は大切な例会で祝っ

◆ **米山奨学金授与** ◆  
 ド ス ア ン ヒ エ ン さん



皆さん、こんにちは。暑い日々が続いています。この度また皆さんに会えて嬉しいです。これからは就職活動を頑張っていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

## 8月3日(火) 梶原等ガバナー公式訪問

- 9:30～ 梶原等ガバナー出迎え  
会長・幹事・会長エイト・副幹事
- 懇談会** 10:00～10:45  
出席者：梶原等ガバナー・秋葉芳秀ガバナー補佐・村田会長  
杉江幹事・武田会長エレクト・飛留間副幹事
- 10:45 会場設営（全会員集合） SAA委員会  
**例会** 進行 飛留間和紀副幹事  
11:00 開会の点鐘 村田宏之会長  
○ロータリーソング 唱和「四つのテスト」  
斉唱「奉仕の理想」
- お客様紹介 村田宏之会長  
○今月誕生日祝い（2名：林久剛会員・正林宏平会員）  
○米山奨学生奨学金授与 ド スアン ヒェンさん  
○会長挨拶 村田宏之会長  
○幹事報告 杉江敏矢幹事  
○委員会報告 クラブ委員会
- 13:00～ 卓話 ガバナー 梶原 等 様  
○ニコニコボックス 親睦委員会  
○出席報告 出席委員会  
11:30 閉会の点鐘 村田宏之会長  
[写真撮影]
- クラブ協議会** 進行 杉江敏矢幹事  
11:30 開会の挨拶 村田宏之会長  
・委員会活動発表  
・クラブの課題とその対応策について  
○梶原等ガバナーに対してクラブからの質疑応答・要望事項  
○梶原等ガバナーによる講評  
○秋葉芳秀ガバナー補佐による講評  
12:15 閉会の挨拶 村田宏之会長

## 会長挨拶 村田 宏之 会長

皆さんこんにちは。本日はガバナー公式訪問に梶原ガバナーまた秋葉ガバナー補佐にお越しいただきまして誠にありがとうございます。後ほどガバナーから卓話をいただきますが、20分ほどお時間をご用意しております。少しでもたくさんお話をいただきたいと思っております。またプロジェクターを使っているいろいろなご案内をしていただけるようですので皆さんお聞きになってください。

昨日から発令された緊急事態宣言のなかの開催となりましたが、実は日曜日にガバナー事務所から日程の変更も可能とのご案内をいただきました。今日火曜日の予定でしたので、時間をなるべく短縮しながら距離を取って感染予防をしながら今回のガバナー公式訪問を執行させていただきました。またガバナーの9月中旬に全部訪問したいというご希望もございましたので本日執行させていただきました。皆さんご出席いただきましてありがとうございます。一・二名、欠席になった方もいらっしゃると思いますが職業柄どうしてもということもあると思っておりますのでやむを得ないかなと思っております。本日このメンバーでのお迎えとなりましたがよろしく願いいたします。また、公式の場ですがクールビズでやらせていただきました。マスクもしておりますどうしても熱くなりがちですので大変ご無礼とは承知しておりますがこのような形でお迎えをさせていただいております。ご了承ください。そんな中、毎日毎日オリンピックとコロナの

話ばかりですが、オリンピックもようやく後半に入ってきました。体操競技や陸上競技、その他の競技でも皆さん頑張っておられます。史上初だとかいう記録を出されています。

皆さんご存知のとおり私は測量とか土地家屋調査士という職業をしております。先日砲丸投げの競技を見ていましたが、昔は距離をメジャーを使って測っていたと思いますが、今はポールみたいなものを落ちたところにさして測っているところがテレビで見受けられると思います。ある場所から機械を覗いてその点に光を飛ばして距離を計測しています。

投げている位置と落ちた位置と全部座標値にしていると思います。XYの座標値を持たせ、違うところから見てその距離が出る、そういう計測方法を行っていると思います。測量の技術ですね。また、土地家屋調査士という建物とか土地の登記に関わる仕事をしていますが、この仕事の話と絡めていいますと国立競技場の建物、登記ができるのかと考えてしまいます。また建築屋さんからすれば建築に関わる見方というのにもされているのかなと思っております。私達登記から見ると、あの建物自体は屋根のあるところについては建物として認定できる建物であり、登記ができる建物であると思っております。ただ国立競技場は国のものなので登記をしなくていい。逆に言ったら登記ができない。なぜ登記をするかということこれは固定資産税、ようは税金を納めるためのもとなるものとして土地台帳、建物台帳が利用されています。そうすると国のものは登記しなくてもいいとなる。逆に言ったらできない。そういった扱いになっています。

いろいろな職業の方からの見方があると思っております。オリンピック競技だけでなくいろいろな見方をされて楽しまれてはどうかと思っております。

今月のロータリー月間は「会員増強・新クラブ結成推進月間」を掲げています。会員増強の件に関しましては、クラブ協議会の中でも課題としてあげさせていただいています。会員増強はとても重要なテーマになって来ると思っております。先日のガバナー月信にありましたが、“ロータリークラブに新しい風を吹き込むのが新入会員です。ロータリークラブのことは何も知らない新しいメンバーこそがクラブの活性化に大きな影響を与えるのです。”ということで今日お越しの梶原ガバナーも仰っております。私達も新入会員に近い位置ではありますが、新しい風を吹き込んでいるかどうか不安ではあります。今年入った3人のメンバーに、新しい風を是非入れていただいで今後のクラブ活動を楽しんでいただければと思います。会長の挨拶はこの程度にさせていただいて終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

## 幹事報告 杉江 敏矢 幹事

皆さん、こんにちは。梶原ガバナー、秋葉ガバナー補佐、本日はようこそいらっしゃいました。ありがとうございます。

### ●地区（回覧）

- ①国際ロータリー日本事務局より、「財団室 NEWS 8月号」
- ②国際ロータリー日本事務局より、「在宅勤務延長」のお知らせ  
期間:2021年8月2日(月)~8月31日(火)
- ③国際ロータリー日本事務局業務推進・IT室より、2021年8月「会員増強・新クラブ結成推進月間」のリソース
- ④国際ロータリー-第2451地区アレクサンドリア・コスモポリタンロータリークラブより、クロスエジプトチャレンジについてのご案内
- ⑤地区RLI推進委員会より、RLIDL養成コース開催のお知らせ  
2021年8月29日(日)13時10分登録開始  
開会13時30分  
場所:千葉市民会館 締切り8月24日(火)
- ⑥ロータリーの友8月号、ガバナー月信8月号  
※BOXに入れてあります

### ●例会案内（回覧）

特になし

### ●会報受信（回覧）

特になし

### ●その他（回覧）

「ダメ。ゼッタイ」国連支援募金事務局より、普及運動協力お礼状

## ガバナー卓話



### 国際ロータリー 第2790地区

ガバナー  
梶原 等 様

皆さん、こんにちは。ご紹介いただきました本年度当地区ガバナーを拝命しております梶原等と申します。所属クラブは千葉RCでございます。どうぞよろしくお願いたします。緊急事態宣言が発令された中で、公式訪問を決定していただきまして誠にありがとうございます。先ほど会長のお話もありましたようにできれば9月中に82の全ロータリークラブを訪問したいということで一日2クラブ訪問というスケジュールを組ませていただきました。

然しながら若干づれつつありまして、この緊急事態宣言の関係で11月までかかってしまいそうです。でもできるだけ早く皆さんのところにおじゃまをして少しでもメッセージを発信していきたいということで今日の開会本当にありがとうございます。先ほど村田会長、杉江幹事そして武田会長エレクト、飛留間副幹事とそして秋葉補佐も含め会長幹事懇談会開催をさせていただきました。茂原中央ロータリークラブさんのいろいろな思いをお話を聞かせていただきました。活動計画書の会長のご挨拶の中にメッセージがあります。“それぞれの立場で見つけチャレンジしよう”ということ、そしてロータリーの基本である奉仕のSpritと一緒に考えていきましょう。というまずは会員皆さんがこの茂原中央ロータリークラブに対してどういうことで関わりを持っていけるのかという。そこに一歩踏み出していこうという村田会長のメッセージでございます。そして何ができるかということをしつかりと皆さんで考えていただきたい。また忘れてならないのはロータリーの基本である奉仕の理念とSpritという。このあたりを一年間村田会長と共に考えながら茂原中央ロータリークラブさんを皆さんで盛り上げていっていただきたいなというふうに思っております。そしてクラブ会報の今日の配信をされた会報の裏のページに月信で私の8月の月間のメッセージをきちんと載せていただいて本当に嬉しく思っております。先ほど会長の話もありましたように新しいメンバーの方がやはり新しい風を吹かせるものだというふうに私は思っております。ずっと同じ人が同じ場所で毎週毎週例会を繰り返していてもなかなか新しい発見はありません。是非新しく入られたメンバー日の浅いメンバーがこれは違うぞというところはしっかりクラブの役員の方々とお話をさせていただいて皆さんが活動しやすいそんなロータリークラブを創っていただきたいなというふうに思っております。それでは卓話をパワーポイントを使わせていただきますので場所を変更させていただきます。

昨年度はグループ再編の件、ガバナー補佐選出の件で地区内のクラブの皆様をお騒がせしました。唐突な話であったことに改めて反省しお詫び申し上げます。又、その再編等に関してご理解を頂きました皆様には改めてお礼申し上げます。今年の1月に地区リーダーシッププランDLP特集号を月信で発行しました。ここで改めて地区のリーダーシッププランについて話をさせていただきます。それでは、2790地区の歴史を振り返りましょう。

1



2

“地区リーダーシッププラン” って  
“グループの再編・ガバナー補佐の選出”

- ▶ 1959年に千葉県に東京RCをスポンサーし、千葉県ロータリークラブが誕生それから70年が経ちました。
- ▶ 会員数のピークは : クラブ数はピークは2000年  
1997年 **4337名** クラブ数は **85**クラブ  
2021年 **2665名** クラブ数は **82**クラブ

3

戦略計画委員会  
(未来ビジョン策定委員会)

- ▶ ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナー ノミニー・ガバナーノミニー シグネイトと続く地区のリーダーと直近のガバナー経験者などで構成される戦略計画(中期計画)
- ▶ 地区事務所設置の課題やグループ 再編に関する件
- ▶ 地区として取り組むべき各種プロジェクトの方向性を模索し行動に移していくこと

4

地区としての課題は???

- ▶ 会員数の維持拡大とクラブの強化
- ▶ 手法として生まれたのは
- ▶ 地区リーダーシップ・プラン DLP
- ▶ クラブ・リーダーシップ・プランCLP
- ▶ クラブ戦略計画・地区戦略計画

5

受け継いだ地区の課題は何だった?

- ▶ ガバナー補佐の負担平等化
- ▶ 9クラブ相当のグループもあり4クラブ相当のグループもありこれにより地区のグループ再編が
- ▶ そして 2020年 グループ再編・ガバナー補佐任命しかし、...
- ▶ 周知不足により大きな混乱へ
- ▶ やがて再編は延期に、ガバナー補佐選出については課題が、

6

今年度にも“地区グループ再編会議”設置

- ▶ 年度内に具体的な案を再考
- ▶ それを地区内の各クラブへ周知
- ▶ 具体的なアクションに結びつける準備
- ▶ 2022-23年度に地区内への周知・広域的なクラブ間の交流
- ▶ 2023-24年度からの再編実施に向け方向性を示します!

7

2021年の地区のグループ再編会議では...

- ▶ ●地区内をブロック化
- ▶ ●4つのブロックに
- ▶ ●その事でガバナー補佐同士、横の連携これが、ガバナーとガバナー補佐のもっと精密な連携に
- ▶ ●ガバナー補佐の選出をもっと自由に柔軟に
- ▶ ●今年度は各クラブと方向性を協議します

8

地区組織

- ▶ 地区リーダーシップ・プラン DLPには以下の役職者に明確な責務と任務が!
- ▶ 「ガバナー補佐」
- ▶ 「地区研修リーダー」
- ▶ 「地区委員会委員」
- ▶ 「クラブリーダー」

9

ガバナー補佐 (Assistant governor)

- ▶ DLPによればガバナー (エレクト) は、ガバナー補佐を任命しそのガバナー補佐が担当するクラブを決め、そのクラブ群をグループと呼びます。
- ▶ ガバナーに変わって担当するグループ群のゼネラル マネージャー
- ▶ RIや地区の意向などを具体的に各クラブへ向けてメッセージを発し、サポートすることが役割

10

ガバナー補佐の役割 (ミッション)

1. 会員増を見越えた会員拡大計画(戦略)を具体的に
2. 財団・米山への寄付地区目標に関する対応と周辺組織
3. クラブ専任プロジェクトについて具体的サポート
4. 中期・長期計画(クラブ戦略計画)の策定
5. 例会の出席率向上・クラブ会員基盤の向上
6. 女性会員・ローター・アクト等の交流活性化
7. クラブの長所(注目ポイント)を強化します!

11

～2021年度ガバナー補佐の方々に依頼～

- ▶ ●ロータリー地区情報研究会(前期) 新会員に職業奉仕を示しましょう!
- ▶ ●IMは地区会員基盤向上セミナー(後期)として専任プロジェクトや会員増強のインパクトのある事例を皆で学びましょう
- ▶ ●2つ以上のグループで広域的な集まりを!
- ▶ ●環境保全プロジェクト・ポリオ根絶及び
- ▶ ●コロナ終息祈願・ロータリー広報公共P

12

環境保全プロジェクト(海岸清掃) 9月12日

国内25以上・海外100以上の地区が参加  
参加者総数 20,000人に拡大中のRです。

13

10月24日 成田山新勝寺 世界ポリオデー新顔PJ 広報公共イメージPJ

14

ロータリー・カードをご存知ですか?  
ロータリー・カードはロータリアンの  
利用金額の0.3%がポリオに寄付  
『日常生活で読意(思いやり)を実行する手段』

15

トレインジャック10月18日から24日までの1週間 電車の中吊り広告を貸しりり女性専用車前前面に広報します。

東京・神奈川・埼玉・千葉 共同事業  
JR(指定駅名駅・常磐線・つくばEX) この車両に乗ったらSNSでPRしてください!!

16

2021-22年度 2790地区 スローガン Love Other Spirit ~繋ごう次世代へ 夢のある未来に向けて~

17

もう一度ロータリーの原点を振り返り、ロータリーの基本は職業奉仕です!  
しかし今は (SERVICEという精神) TAKE・ACTIONの時代に  
ベテランのメンバーは 若いメンバーに職業奉仕を伝え  
ベテランメンバーには TAKE・ACTIONを理解してもらおう  
これがロータリーを輝かせ次の世代に繋ぐ事

18

私の職業奉仕は 職業は建築設備設計、今は(ロータリー?) ロータリーで培った経験が...

会社の若い社員を育てることに繋がり 業界団体の役職を受け、県や国との連携も...これらはほぼ同業・近い業種のクラブの先輩が背中を見せてくれたから。 職業でも次の世代に繋ぐ為に奮闘中です!

19

国際協議会内の歴史的背景  
以前は「ENTER TO LEARN, GO FORTH TO SERVE」  
(入りて学び、出て奉仕せよ)  
1947-48年第5セントリック、カンサー4会長デー等  
今は  
**JOIN LEADERS EXCHANGE**  
**IDEAS TAKE ACTION**  
(リーダーたちが集まり、アイデアを出し合い、  
社会のために行動しよう)

20

**ロータリーのビジョン声明**

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

21

ロータリーの戦略的優先事項と目的

- ▶1. 「より大きなインパクトをもたらす」
- ▶2. 「参加者の基礎を広げる」
- ▶3. 「参加者の積極的なかわりを促す」
- ▶4. 「適応力を高める」 為には・・・

▶ **“大きな意識改革が必要なのです”**

22

いつの間にか  
国際ロータリーも組織運営の在り方を  
見直す時期にきたようです  
100年経った地区制度を刷新する様子  
Shaping Rotary's Future  
**“S R F” ロータリー未来形成**  
2018年7月にSRF委員会が発足  
2020年12月に発表され  
2030年から改編案実施予定

23

国際ロータリー“未来形成”  
(SRF)について

- ▶ 国際ロータリーは100年以上続いた地区制度を見直し
- ▶ 言語圏や文化圏等に分かれた約40のリージョン (Region) に分かれ、1リージョンには30-40セクション (Section)
- ▶ 世界には1500のセクションが生まれまるといふ構想
- ▶ 日本には162のセクションが生れる予定
- ▶ セクションにはセクションリーダー (選挙で選出)
- ▶ リージョンにはリージョンカウンシル (選挙で選出)

24

時代は変革期を過ぎ、  
既に新しい時代へ突入しております。

ロータリーも**新しい変化**に  
対応していかなければなりません。

時代の先を**追まなければなりません**。

次の世代に**夢を繋いでいく**のは  
“Mover's (変革者)”  
である**私達**なのです！

25

**ロータリーの本質は？**  
(service・fellowship)  
**私達が向かう先は？**  
(輝く未来)

26

本質は決して忘れず、形の  
変化は恐れずに柔軟に！  
(多様性：Diversity)  
**胸を張って“ロータリアン”  
として活動しよう！！**

27

**地域に頼られるロータリー！**  
多様性：Diversity  
公平さ：Equity  
開放性：Inclusion  
流石、ロータリー、ロータリ  
アンって言われる為に！  
(高潔性；Integrity)

28

そして基本となるクラブは・・・  
RIや地区の変化に対応できる事  
自立したクラブである事”  
組織の変化に柔軟に対応できる事  
各ロータリアンはロータリーの  
基本理念を理解しSERVICEの実践

29

**それには私の職業奉仕**  
**(service)**  
これを個々のロータリアンが  
語り合おう・伝えよう！  
**流石ロータリアンって思われる  
様に自信をもって行動しよう！**

30

メータ会長のメッセージビデオへ・・・”

31

2021-22 国際ロータリー テーマ

**SERVE TO CHANGE LIVES**

**奉仕しようみんなの  
人生を豊かにするために**

32

**奉仕とは自分が住むこの空間に支払う賃料**  
Serve is the rent I pay for the space I occupy on this earth

- ▶ Love for others 他の方の為に生き
- ▶ Care for others 世話をし
- ▶ Serve others 奉仕する事
- ▶ **ヴィジュアルカーナダ インドの宗教家**
- ▶ 誰かを助ける時その人に恩を施しているとは思えないでください。実際にはその人たちがあなたに恩を施しているのです。
- ▶ 私たちが世界から預かった恩恵への恩返しをの機会を与えてくれている。

33

- ▶ 人生では与えるもの、“**つかえる者**”になりなさい。与える時もつかえる時も常に謙虚であり“**与えさせて頂けますか**”。“**つかえさせて頂けますか**”とお願いをする気持ちになりなさい。
- ▶ 誰かの為に生きてこそ人生は価値がある。
- ▶ Only a life lived for others is a worthwhile

34

**会員増強**

- ▶ Each One Bring One
- ▶ つまり 会員一人が一人を会会に導きましょう
- ▶ 目標は 120万人⇒130万人～17年間で達成できなかった事を7か月で達成させる



35

**女子のエンパワーメント**

- ▶ 世界の中には女子という事で差別や不利益を強いられている
- ▶ 女子の教育、健康、経済的発展のスキルを与えましょう
- ▶ 女性ロータリアンの活躍が国際社会を変えていく！
- ▶ **日本のロータリーは女性メンバーにもっと機会を！**



36

**ロータリー奉仕デー！**

- ▶ 2つ以上のRC、RAC、IACが参加し25%は、市民団体や地域の人々の参加を促す。
- ▶ ロータリー7つ重点項目で**奉仕活動**を！



37

～最後にもう一度シェカールメータ会長  
の言葉を確認します～

- ▶ “船は港に居れば安全です
- ▶ 船の目的は港に居る事ではありません
- ▶ 大海に出てこそ 船の目的が成就されるのです
- ▶ 変革者である我々は冒険であり
- ▶ メンテナンスではありません
- ▶ “私達は事仕し みんなの人生を豊かにするための  
パワーと魔法を持っています”

38

TAKE・ACTION &  
CHALLENGE



当地区は1951年、東京RCをスポンサーとして千葉RCが設立され、その後県内各地にクラブを作り展開してきました。

それから70年が経過しました。会員数のピークは1997年に4337名を数え、クラブ数ではちょうど2000年に85クラブが存在しました。今はどうかと言いますと2021年7月1日現在、会員数は2665名、クラブ数は82クラブです。

この一年で60数名の退会がありました。そこで地区は戦略計画委員会を立ち上げ、ガバナー、エレクト、ノミニ、デジグネート更には直近のバスターガバナーとでメンバーを構成しました。

地区事務所の課題や、グループ再編の件、あるいは地区として取り組むべき各種プロジェクトについて話し合っ方向性を検討しています。

地区としての課題は何と言っても各クラブの会員数の維持拡大とクラブの強化です。

それには地区リーダーシッププランDLP、クラブリーダーシッププランCLP、クラブ戦略計画や地区戦略計画があります。

昨年より引き継いだ課題にはガバナー補佐の負担の平準化やグループ再編、ガバナー補佐任命に関する事です。昨年は周知不足により大きな混乱になり、グループ再編は延期に、そしてガバナー補佐の選出に関しては課題が残っています。

そして、地区グループの再編会議では今年度中に具体的な案を示し、それを各クラブへ周知し、具体的なアクションに結びつけるための準備をします。

そして2022-23年度には地区内へ周知し、広域的なクラブ間の交流を図ります。

2023-24年度には再編実施に向け一定の方向性を示します。

具体的には地区内を4つのブロックに分け、ガバナー補佐同士が横の連携を取りやすくすると共にそのことによりガバナーとの綿密な連携にもつながりその事からクラブの活性化にと役立てていきます。又ガバナー補佐の選出がもっと自由に柔軟になる事が望まれます。これらを今年度各クラブともう一度協議して参ります。

それでは、地区リーダーシップ・プランを確認しましょう。

DLPには以下の役職者に明確な責務と任務があります。

「ガバナー補佐」「研修リーダー」「地区委員長」「クラブリーダー」DLPによればガバナー（エレクト）は、ガバナー補佐を任命しそのガバナー補佐が担当するクラブを決め、そのクラブ群をグループと呼びます。

ガバナーに変わって担当するグループ群のゼネラル マネージャー、RIや地区の意向などを具体的に各クラブへ向けて発し、サポートすることが役割です。

ガバナー補佐の役割（ミッション）とは・・・

1. 会員増を見据えた会員拡大計画（戦略）を具体的に
2. 財団・米山への寄付地区目標に関する対応と周知徹底
3. クラブ奉仕プロジェクトについて具体的サポート
4. 中期・長期計画（クラブ戦略計画）の策定
5. 例会の出席率向上・クラブ会員基盤の向上
6. 女性会員・ローターアクター等の交流活性化
7. クラブの長所（注目ポイント）を強化します！

これらがガバナー補佐の役割です。

そして、2021年度ガバナー補佐の方々には以下の事を依頼しております。

1. ロータリー地区情報研究会  
新会員に職業奉仕を示しましょう！
2. IMは会員基盤向上セミナーとして奉仕プロジェクトや会員増強のインパクトのある事例を皆で学びましょう

（2つ以上のグループで広域的な集まりを！！持っていたきたい）

3. 環境保全プロジェクト・ポリオ根絶及びコロナ終息祈願プロジェクト等・ロータリー広報公共イメージのPRも兼ねて地区としての奉仕プロジェクトを実施して参ります。

そして、2021-22年度 2790地区 スローガンを以下の様にさせて頂きました。

昨年度はグループ再編の件や、ガバナー補佐選出の件で地区の中が殺伐とした空気がありました。

話が唐突であった等、もう少し相手の立場に立って物事を考え行動すればそのような事にはならなかったと反省をしております。

愛情をもって接するという事を今一度見つめ直す意味でも、愛他精神、愛他主義である“Love Other Spirit”を地区のスローガンとさせて頂きました。

そしてサブタイトルとして、～繋ごう次世代へ夢のある未来に向けて～ とさせて頂きました。

私達ロータリアンも次の世代にロータリーを渡していかなければなりません、受け継ぐ将来のロータリアンに対して、夢を語らなければなりません、夢ある未来を見せていかなければなりません。健康で安全な地球を、地域を次の世代に渡していかなければなりませんそれが出来るのが私達ロータリアンです。

そんな思いを合わせてスローガンとさせて頂きました。

それでも、ロータリーの基本は職業奉仕です！serviceです。

しかし今はTAKE・ACTIONの時代になりました。

ベテランのメンバーは若いメンバーには職業奉仕を伝え若いメンバーはベテランメンバーにTAKE ACTIONを理解してもらってください。

その事がロータリーを輝かせ次の世代に繋ぐ事に結びつきます。

此処で私の職業奉仕の話させて頂きます。私の職業は建築設備設計です、ここ数年はロータリーかもしれないが・・・

ロータリーで培った経験が今に生きています。私がロータリーに入会した当時先輩ロータリアンを見て私も将来は先輩ロータリアンの様に業界団体の役職を受け自らの職業の更に延長線上で活動していきたいと思いました。

このロータリーで学ぶことにより、会社の若い社員を育てることに繋がり業界団体の役職を受け、県や国との連携も図れる仕事出来るようになりました。

これらはほぼ同業・近い業種のクラブの先輩が背中を見せてくれたからです。

職業でも次の世代に繋ぐ為に奮闘中です！

さて、話は変わります。

私達ガバナーはガバナーに成る為の最後の研修である国際協議会へ参加します。

その国際協議会場入り口の懸垂幕の標語です。以前は「ENTER TO LEARN GO FORTH TO SERVE」

(入りて学び、出でて奉仕せよ) (1947-48年度 S. ケンドリック ガーンシーRI 会長テーマ) と記されていました。

私はコロナ禍の為にアメリカには行けず、バーチャルでの国際協議会でしたが、バーチャ

ル上のステージにも「JOIN LEADERS EXCHANGE IDEAS TAKE ACTION」

(リーダーたちが集まり、アイデアを出し合い、社会のために行動しよう)

今はこの様に大きく変化してきたのです。

改めて、国際ロータリーはロータリーのビジョン声明を発表しています。

私たちロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します。

そしてロータリーの戦略的優先事項と目的は以下の通りです。

1. 「より大きなインパクトをもたらす」
2. 「参加者の基盤を広げる」
3. 「参加者の積極的な関りを促す」
4. 「適応力を高める」

その為には“大きな意識改革”が必要なのです。

大きな変化と言えば昨年12月の事です。

国際ロータリーが組織改革の発表をしました。いつの間にか国際ロータリーも組織運営の在り方を見直す時期に来たようです。

100年続いた地区制度を刷新する様子

Shaping Rotary 's Future “SRF” ロータリー未来形成

2018年7月にSRF委員会が発足

2020年12月に発表され2030年から改編案実施予定です。

具体的にははっきりしたことは解りませんが以下の事が発信されています。

国際ロータリー“未来形成”(SRF)について

国際ロータリーは100年以上続いた地区制度を見直し

言語圏や文化圏等に分割した約40のリージョン(Region)に分かれ、1リージョンには30~40セクション(Section)

世界に1500のセクションが生まれるということでした。

構想・日本には102のセクションが生れる予定です。

セクションにはセクショナルリーダー(任期は2年で、選挙で選出します)

リージョンにはリージョンカウンスル(任期は3年で、選挙で選出します)

このように大きく変化する様です。

詳しいことがわかりましたら改めて通知します。

時代は変革期を過ぎ、既に新しい時代へ突入しております。

ロータリーも新しい変化に対応していかなければなりません。

時代の先を進まなければなりません。

次の世代に夢を繋いでいくのは“Mover ‘S (変

革者)”である私達ロータリアンなのです！  
 此処で改めて確認です。  
 ロータリアンの本質は？（service fellowship）親睦と奉仕。  
 私達が向かう先はどこでしょう。輝く未来でなければなりません。  
 本質は決して忘れず、形の変化は恐れずに柔軟に！（多様性：Diversity）  
 胸を張って“ロータリアン”として活動しましょう！！  
 地域に頼られるロータリアンになりましょう！  
 多様性：Diversity・公平さ：Equity・開放性：Inclusion をもって、流石ロータリアン、ロータリアンって言われる為に！ 高潔性；Integrityを大事にしましょう。  
 そして個々のロータリアンが私の職業奉仕を語りましょう。  
 語り合いましょう。そして伝えましょう！  
 流石ロータリアンって思われる様に自信をもって行動しましょう！  
 更に基本となるクラブは、RIや地区の変化に対応できる事です。  
 自立したクラブである事です。組織の変化に柔軟に対応できる事です。  
 各ロータリアンはロータリアンの基本理念であるSERVICEを実践する事です。  
 今年度国際ロータリアンのテーマです。  
 2021-22 国際ロータリアンテーマ  
 SERVE TO CHANGE LIVES  
 奉仕しようみんなの人生を豊かにするためにです。  
 シェカールメータ会長はこの様にメッセージを発信しました。  
 奉仕とは自分が住むこの空間に支払う賃貸料であると。  
 Serve is the rent I pay for the space I occupy on this earth  
 Love for others 他の方の為に生き  
 Care for others 世話をし  
 Serve others 奉仕する事です。  
 ヴィヴニューカーナンダ インドの宗教家  
 誰かを助ける時その人に恩を施しているとは考えないでください。実際にはその人たちがあなたに恩を施しているのです。

私たちが世界から預かった恩恵への恩返しの機会を与えてくれている。  
 人生では与えるもの、“つかえる者”になりなさい。与える時もつかえる時も常に謙虚であり“与えさせて頂けますか”。“つかえさせて頂けますか”とお願いをする気持ちになりなさい。  
 誰かの為に生きてこそ人生は価値がある。  
 Only a life lived for others is a worthwhile と仰っています。  
 そして以下のプロジェクトにチャレンジします。  
 一つは会員増強です。  
 Each One Bring One  
 つまり会員一人が一人を入会に導きましょう  
 目標は、120万人⇒130万人へ17年間で達成できなかった事をこの1年間で達成させるというビッグプロジェクトです。  
 そして、女子のエンパワーメントです。  
 世界の中には女子という事で差別や不利益を強いられている。女子の教育、健康、経済的発展のスキルを与えましょう。  
 女性ロータリアンの活躍が国際社会を変えていきます。  
 日本のロータリアンは女性メンバーにもっと機会を与えましょう。  
 3つ目は“ロータリアン奉仕デー”です。  
 2つ以上のRC、RAC、IACが参加し25%は、市民団体や地域の人々の参加を促す。  
 ロータリアン7つ重点項目で奉仕活動をお願いします。  
 最後にもう一度シェカールメータ会長の言葉を確認します。船は港に居れば安全です。  
 船の目的は港に居る事ではありません。  
 大海に出てこそ船の目的が成就されるのです。変革者である我々は冒険でありメンテナンスではありません。  
 私達は奉仕し、みんなの人生を豊かにするためのパワーと魔法を持っています  
 TAKE・ACTION & CHALLENGE  
 1年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## \*\*\* 合同クラブ協議会 \*\*\*

進行 杉江敏矢幹事  
 村田宏之会長

開会の挨拶  
 ・委員会活動発表  
 ・クラブの課題とその対応策について  
 ○梶原等ガバナーに対してクラブからの質疑応答・要望事項  
 ○梶原等ガバナーによる講評  
 ○秋葉芳秀ガバナー補佐による講評



- ・委員会活動
- ・クラブの課題と対策等発表



親睦・会員増強  
飛留間和紀委員



出席委員会  
中村健太委員長



プログラム委員会  
姉妹クラブ  
小沢恒夫委員長



梶原等ガバナー  
による講評



秋葉芳秀ガバナー補佐  
による講評



ニコニコ

村田宏之会長・杉江敏矢幹事

梶原ガバナー、秋葉ガバナー補佐 本日はお越しいただきありがとうございます。より良いクラブになるよう1年間努力いたします。

武田大輔会長エレクト・飛留間和紀副幹事

本日はお忙しい中、梶原ガバナー、秋葉ガバナー補佐 ありがとうございます。

志田延子会員

一年早いのですが喜寿77才のお祝に、息子2人でサポカーを買ってくれました。感謝です

荒井賢二会員

昨日、成田空港のレストランでアルバイトをしている大学生の娘からLINEがきました。オリンピック参加の各国の選手が大勢くるそうです。ただ、本人はあまり関心がないようです。日本人の真っ黒に日焼けしたでかいゴルフの人が来たよと言っていました。無知は怖いもので、大盛りのカレーライスを食べた。彼に元気よくおつかり様でしたーと言ったらニコニコ笑ってくれたそうです。娘よ、よくやった。松山選手これからも頑張ってください。

正林宏平会員

誕生祝いありがとうございます！

出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
8/03	27	20		7	2	80.00
7/20	27	19	2	6	2	77.77



地図上の1から14の数字はグループを表しています。

— 地区スローガン —

「Love Other Spirit」～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

2021 年 10 月

国際ロータリー第 2790 地区  
2021-22 年度 ガバナー  
梶原 等 (千葉 RC)

「経済と地域社会の発展」という 10 月の月間テーマについて、ロータリーは何をすべきなのかを考えてみましょう。

今国際的に求められているのは開発途上国( 発展途上国) の経済をいかに支援できるか、例えば農業支援をして自立できるように応援する、或いは生産工場などを建ててその土地の新たな産業を生む等、沢山の支援がクローズアップされます。簡単に農業支援といってもその支援内容は多岐に渡ります。また生産工場を建設するだけではなく、流通やそれに合わせたインフラ整備も考えなくてはなりません。しかしそのニーズは地域や国々によって生活環境の違いがあり、歴史や文化の違いも影響しています。更には気象条件による影響なども考慮しなければなりません。

国々での宗教や文化の違いもありますが、本来力を発揮できるはずの女性が将来に亘って活躍できる場が限られるならば、その国の経済発展にも何かしらの影響を及ぼしている事が考えられます。女子のエンパワーメント(地位向上)が不可欠であり、また教育を受けることの出来ない子供が多ければその国の将来的な発展は困難となることは明白です。

このように今月の「経済と地域社会発展」は先月の月間テーマ「基本的教育と識字率向上」と極めて深い関係があることが判ります。

世界には約 10 人にひとりが 1 日 1.9 ドル未満で暮らしている現実があり、2015 年の国連サミットで定められた持続的可能な開発目標 Sustainable Development Goals (SDGs) の中では 17 の目標の 1 つ目として「世界中の貧困を終わらせる」ことが盛り込まれています。一方、2018 年世界銀行での調べでは発展途上国の一人当たりの国民所得は日本円換算で 11 万円程度の低所得国から上位所得国の 134 万円とその差はとても大きな幅があります。また低所得国から上位所得国になるまで約 28 年がかかると試算されています。この様に考えると、発展途上国に対する経済のサポートは計り知れない時間と費用が必要であるという事になります。支援する側も相当腹を据えてこれに取り掛からないと現実の問題解決には至らないという事になりかねません。

それでは私達に出来る事は何でしょうか。それは各クラブの皆さんが考えられているように途上国で問題になっていることを知ることでないでしょうか。衛生条件の改善が最優先課題の国もあれば、児童労働や女性の差別によって未来の選択が限られてしまっている子供や女子も多くいる国もあります。他にも地球温暖化による海面上昇が大きな課題になっている地域もあります。これらは例えば普段何気なく使用しているペットボトルなどのごみが資源として途上国へ輸出されますが、技術面など含め様々な過程の中で一部が適正に処理されず、その国の環境汚染に繋がっているという問題もあります。実は私達の生活と途上国の人の暮らしが一部繋がっているという現実を直視していく必要があるものと考えます。私達が与えている状況も含め、まずはその国の現状を知る事でしょう。次にその国または地域に何が必要なのかを考え、私達ロータリアンが出来る事を具体的なアクションとして行動に移していく事が大切であると考えます。

経済とは国を治め、人民を救うためのものであることを国際的視点に立って考えていく必要があるものと考えます。そして私達ロータリアンの基本理念である奉仕(SERVICE)という考えを行動に結びつけましょう。国を超え、私達は世界中の人達と同じ地球人です。そう考えることにより“Take Action”の一步に繋がりその延長線上では対象の地域が経済発展に繋がるものと信じます。「経済と地域社会発展」活動を実践し、Serve To Change Lives “奉仕しよう” “世界中の人々の人生を豊かにするために”を実現しよう!